

(2) 令和3年度 あま市人権ふれあいセンター事業実績報告について

ア 教室事業費決算

令和3年度 予算現額 1,123,000円

令和3年度 決算額 1,099,556円

(円)

予算現額	支出済額	説明	不用額
報償費 998,000	988,000	(内訳)	10,000
(当初予算) 1,172,000		陶芸教室 70,000	
(補正額) △174,000		生け花教室 130,000	
		編み物教室 110,000	
		歌謡教室 182,000	
		健康体操教室 140,000	
		手芸教室 100,000	
		茶道教室 80,000	
		パン作り教室 63,000	
		親子パン作り教室 19,100	
		夏休みこども教室 48,000	
		転倒骨折予防事業 45,900	
需用費 125,000	111,556	(内訳)	13,444
(当初予算) 126,000		教室用消耗品費 111,556	
(流用額) △1,000			
計 1,123,000	1,099,556		23,444

令和2年度 :6,696名
開館日数 :178日

(7) 地域交流促進事業

(イ) 相談事業

(ウ) デイサービス事業

(エ) a その他の事業(その他)

b その他の事業(図書閲覧)

c その他の事業(施設利用状況)

2

(3) 令和4年度 あま市人権ふれあいセンター事業計画(案)について

ア 事業の基本方針

時代と共に隣保館の役割も大きく変化しているところで、周辺地域を含めた地域社会全体の中で、人権ふれあいセンターは、人権教育・啓発を広げていく重要な生涯学習センター、コミュニティセンターとしての機能が求められている。今後、相談事業を始め各種事業を通じての住民交流をより一層深めると共に、生活全体をふまえての事業展開を図り、人権・同和問題の早期解決に向けた隣保館活動の充実を図る。

(ア) 地域交流促進事業

開講教室	定 員	回数
陶芸教室	12名	5回開講
生け花教室	12名	12回開講
編み物教室	20名	11回開講
歌謡教室	30名	18回開講
健康体操教室	30名	15回開講
つまみ細工教室	20名	12回開講
茶道教室	12名	10回開講
パン作り教室	12名	7回開講
親子パン作り教室	8組	1回開講
夏休み子ども習字教室	10名	2回開講
夏休み子ども陶芸教室	12名	2回開講
夏休み子ども学習教室	15名	1回開講
バランスボール教室	12名	7回開講

(イ) 相談事業

- ・人権擁護委員、栄区長等による「人権相談」、「こまりごと相談」を年4回実施し、また、職員等による日常相談を随時受付け、地域住民の抱えている身近な生活、法律などの相談に応じる。

また、住民より随時寄せられる相談には、その都度できる範囲内で応じ、行政、関係機関等への適切な連絡調整に努める。

- ・保健師による血圧測定、健康指導等の「健康相談」を、年1回実施して利用者の健康維持管理を図る。

(ウ) デイサービス事業(高齢者向け)

- ・転倒骨折予防事業(筋力アップ体操教室)

積極的に体を動かすことで、筋肉や骨を丈夫にして、転倒や骨折を予防する。

- ・食生活改善事業(なかよし昼食会)

高齢者が、自立して料理ができるようになることを目的として、皆で料理を作り、なかよく食事をする。

(エ) その他の事業

図書室蔵書の充実と、図書の利用貸出しに努めるほか、「子どもミニシアター」及び人権週間行事を開催し、児童の健全育成を図る。

イ 教室事業費予算

令和4年度 予算額

1,288,000円

(円)

	本年度	前年度	比 較	説 明
報償費	1,162,000	1,172,000	△ 10,000	(内訳)
				陶芸教室 70,000
				生け花教室 156,000
				編み物教室 110,000
				歌謡教室 234,000
				健康体操教室 150,000
				つまみ細工教室 120,000
				茶道教室 100,000
				パン作り教室 49,000
				親子パン作り教室 7,000
				夏休み子ども習字教室 20,000
				夏休み子ども陶芸教室 28,000
				夏休み子ども学習教室 7,000
				バランスボール教室 49,000
				転倒骨折予防事業 62,000
需用費	126,000	126,000	0	(内訳)
				教室用消耗品費 126,000
計	1,288,000	1,298,000	△ 10,000	